デザインソフトの決定版
「Arty artdirector 5」新発売。

デザイン用2次元CGソフトの専門メーカーであるアーティ21(本社・大阪市、代表取締役社長・桶川秀次)は、一般ユーザーを対象としたデザインソフトの決定版「アーティ・アートディレクター5」(2万6千円)を7月7日から発売します。

「アーティ・アートディレクター」シリーズは、プロデザイナーのデザインセンスをソフト化した新時代のデザインツールとして御好評をいただいています。誰もが簡単にハイレベルなデザインを作るためのクイックレイアウト機能と、デザイン力に自信のあるユーザーが最初からデザイン作業を行うためのフリーレイアウト機能の両機能を持つことが大きな特長で、簡単操作と高度なデザイン処理という相反する要素を同時に実現した世界でも初めてのデザインソフトとして、一般ユーザーだけでなくプロデザイナーからも高い評価をいただい

今回発売する「アーティ・アートディレクター5」では、プロのデザインセンスを誰もが簡単に発揮できるという基本理念はそのままに、手描き感覚に近い操作性を画期的に向上、さらにユーザーのビジネスシーンに合致するさまざまな機能を実用化しました。一部のユーザー層に限られていたグラフィックソフトの世界を飛躍的に拡大する商品として、自信を持ってご提供します。

「アーティ・アートディレクター5」の操作面での最大の特長は、ホームページやeメールその他さまざまな形で外部から入手する画像を、ドラッグ&ドロップで簡単に自分のデザインに貼り込めることです。見たままの画像をそのままドラッグして貼り付ける簡単操作は、長らく世界のグラフィックデザイナーの夢とされてきたもので、この機能を実現したことによって、世界のグラフィックソフトは新しい時代を迎える事になります。

「アーティ・アートディレクター5」が初めて実現した新機能としてもう一つ注目されるのが、貼り込むサイズに合わせて文字の大きさを自動調整する機能です。文字の大きさを指示しなくとも、貼り込みサイズと文字数を判断して最適の文字サイズを自動選択しますので、文字組みなどに不慣れな全くの素人でも最適の文字配列が可能になります。もちろんポイント指示や拡大・縮小・変形は自由です。

さらに7種類のバーコードに対応、一覧画面のサムネールが3段階で表示可能、網点出力機能、自動分割印刷機能による大サイズ出力、画像ファイルの一括変換機能その他、さまざまな新機能はすべて人に優しい操作性を前提としています。

「アーティ・アートディレクター5」では、各種デザインのベースとなるデザインテンプレートが324点、写真が185点、イラストが196点の他、スキャナやデジタルカメラ入力によるサンプルデータ72点を内蔵しています。ユーザーはテンプレートをはじめとする各種デザインデータについて、内蔵のデータ集を利用することも、自分で用意したデータを利用することも可能です。 ユーザーが一度作ったデザインは、デザインテンプレートとして格納することによって、オリジナルなテンプレート集として蓄積されます。使うほどにデザイン力が高まるグラフィックソフトと言うことができるでしょう。

操作環境

OS	Microsoft Windows® 98/95/NT4.0/2000 **日本語版**
パソコン本体	**上記 OS が動作するパーソナルコンピュータ**
メモリ	**32MB 以上。**
ビデオ	**256 色以上。**
ハードディスク	**50MB 以上の空き容量。**
マウス	**必須**
CD-ROM ドライブ	**必須**

お問い合わせ先

株式会社アーティ21
営業部 西井康浩
大阪市中央区南新町1-3-10 サンライン第81ビル
Tel 06-6941-9061 / Fax 06-6942-9507
E-mail artyinfo@arty21.co.jp / URL http://www.arty21.co.jp/